

国際学術交流研修についてよくある質問

	分類	質問	回答
1	選考	英語レベルチェックは筆記試験でしょうか。Reading Listening Writing Speakingのすべてをチェックされるのでしょうか。 また面接はどのような形式で、何分程度でしょうか。	選考内容については詳細をお伝えできかねますのでご了承ください。
2	選考・海外実務研修	選考に際して、また海外実務研修に際して、TOEFL,TOEICや英検など、目安となる資格試験のスコアはありますか。	特にありませんが、海外実務研修開始までに海外研究連絡センターでの業務が行える程度の語学力が必要です。
3	国内実務研修 海外実務研修	語学研修費用は、英語のみが対象でしょうか。海外研究連絡センター所在地の公用語でも使用できますか。（ドイツ語・スウェーデン語・フランス語・タイ語・中国語（北京語））	使用できます。
4	国内実務研修	国内実務研修（東京本部）では、住居手当は支給されますか。	国内実務研修においては、JSPSから住居手当の支給はありません。所属大学からの手当支給の有無は、ご自身でご確認ください。
5	海外実務研修	家族（配偶者や子）を海外実務研修に連れて行くことは差し障りないでしょうか。	ご家族を帯同された例もありますが、ご家族の渡航費・保険等は自費でご負担いただき、渡航に関する諸手続きも全てご自身で手配していただく必要があります。
6	海外実務研修	海外実務研修の住居は、決まっているのでしょうか。JSPSの斡旋があるのでしょうか。	海外での住居については、ご自身で手配いただきます。前任の国際協力員から個人的に引き継ぐ場合もあるようですが、本会は介入しません。斡旋は行っておりませんが、海外研究連絡センター副センター長や現地職員に相談することができます。なお、海外実務研修ではJSPSの規程に従い住居手当が支給されます。
7	海外実務研修	海外実務研修の最中に一時帰国をすることは可能でしょうか。	限りある研修期間ですので、現地で少しでも多くの知識・経験を得ていただきたいところですが、派遣先センター内で調整ができ、パスポート上の制限がなければ可能です。なお、費用は自費負担となります。
8	勤務形態	国内実務研修時の勤務形態はどのようになりますか。	基本的に9：00～17：30(休憩時間12：00～12：45の場合)ですが、手続をすれば勤務開始時間、休憩時間の一部変更が可能です。 休暇に関しては、所属機関もしくは本会のどちらの規定に従うかによって異なるため4月以降ご確認ください。
9	国内実務研修	国内実務研修前に引継ぎ業務はありますでしょうか。	必要に応じて前任者と相談の上、引継ぎや挨拶回りをさせていただいています。